

消化器がん患者における周術期の体組成の変化と臨床データとの関係に関する後方視観察研究

研究協力をお願い

当科では「消化器がん患者における周術期の体組成の変化と臨床データとの関係に関する後方視観察研究」という研究を学校法人日本医科大学倫理委員会の承認および研究機関の長（学長：弦間昭彦）の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して行います。研究目的や研究方法是以下のとおりです。直接のご同意はいただかずに、この掲示によるお知らせをもって実施します。

皆様方には研究の趣旨をご理解いただき、この研究へのご協力をお願いします。この研究へのご参加を希望されない場合、途中からご参加取りやめを希望される場合、また、研究資料の閲覧・開示、個人情報の取り扱い、その他研究に関するご質問などは下記の問い合わせ先へご連絡ください。

1. 研究の対象

2024 年 3 月 1 日から 2026 年 1 月 31 日までに日本医科大学千葉北総病院消化器外科で消化器がん（食道・胃・大腸・肝臓・膵臓・胆のう・胆道）の手術を受けられた 18 歳以上の患者さん。

2. 研究の目的

この研究の目的は消化器がん患者さんの体組成と身体機能について評価することにより、消化器がん患者さんにおける手術後のサルコペニアの発症要因を明らかにすることです。サルコペニアとは加齢や疾患により筋肉量が減少し、筋力が低下している状態のことです。

3. 研究の方法

この研究は日本医科大学千葉北総病院で実施する研究で、研究責任者および研究事務局は日本医科大学千葉北総病院 鎌田夏未です。

2024 年 3 月 1 日から 2026 年 1 月 31 日までに日本医科大学千葉北総病院消化器外科にて、消化器がん（食道・胃・大腸・肝臓・膵臓・胆のう・胆道）の手術を受けられた患者さんの体組成、身体機能などを体組成の結果に基づいて群分けして解析し、体組成と手術後のサルコペニア発症についての検討を行います。

研究実施期間は実施許可日から 2026 年 3 月 31 日までです。

この研究は、外部機関との利益相反はありません。

4. 研究に用いる試料・情報

この研究は、患者さんの以下の試料・情報を用いて行われます。

試料：なし

情報：年齢、性別、体組成、身体機能（握力、バランステスト、6 分間歩行距離、歩行速度）など

利用を開始する予定日：実施許可日

情報の取得の方法：研究目的でない診療の過程で取得

この研究に関する情報は、容易に個人を特定できないように記号化した番号により管理され、日本医科大学千葉北総病院リハビリテーション科内の鍵のかかる部屋のインターネットに接続されていないパスワードのかかったパーソナルコンピュータで保管し、患者さんの個人情報を個人が特定できる形で使用することはありません。

作成日 : 2025 年 5 月 14 日

また、患者さんから、研究を継続されることについて同意の撤回がなされた場合は、個人情報速やかに廃棄し、この研究に用いることはありません。また、研究結果の報告、発表に関して、個人を特定される形では公表しません。

5. 問い合わせ先窓口

この研究に関するご質問などがありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の患者さんの個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書および関連資料を閲覧することができます。

また、情報が研究に用いられることについて、患者さんまたは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としますので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

日本医科大学千葉北総病院 リハビリテーション科 鎌田 夏未

〒270-1694 千葉県印西市鎌苅 1715

電話番号 : 0476-99-1111 (代表) 内線 : 5860

メールアドレス : k-natsumi@nms.ac.jp